

新球場「ES CON FIELD HOKKAIDO」を核とした新たな街づくり 「北海道ボールパークFビレッジ」 事業研究&視察体験セミナー



©H.N.F

地域・パートナー企業・行政との「共同創造空間」により誕生する
北海道の新集客拠点整備事業の全容

- ◆ (株)ファイターズ スポーツ&エンターテインメントが手掛ける日本初のボールパーク
- ◆ 北海道の新拠点として、野球観戦のほかエンターテインメント・アクティビティ・宿泊を導入
- ◆ 新たな産業を形成する大規模プロジェクトの全容を把握する

ご案内

2023年3月、北海道日本ハムファイターズの新球場「エスコンフィールド HOKKAIDO」を含めたエリア、「北海道ボールパークFビレッジ」がついに誕生します。本エリアは、“Sports Community”を理念とするプロ野球球団 北海道日本ハムファイターズが、野球の試合を観戦するための施設のみならず、ファン、パートナー、地域と一体となって、地域社会の活性化や社会への貢献につながる“共同創造空間”として整備をしてきました。地方創生事業が国内各地で進み、模索される今、「北海道ボールパークFビレッジ」の開発手法、施設ミックス、施設整備手法に、学ぶべきことが多くあります。

本セミナーでは、実際に現地の視察・体験を通じて、事業の理解を深め、大規模プロジェクト創造の実務を把握してまいります。

- ※ 本セミナーは、株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテインメントの協力のもと、特別企画として開催するものです
- ※ 観戦・視察対応の関係から、4月24日(月)をお申込み(または参加予約)期日とします。恐れ入りますがお早目にお申込みください。
- ※ 開催日の営業状況により、見学できない施設がございます。

開催概要

- 開催日時** 2023年 5月18日(木) 12時30分～
デーゲーム試合体験・エリア内自由見学
2023年 5月19日(金) 9時45分～15時
視察&セミナー
- 会場** 北海道ボールパークFビレッジ
北海道北広島市Fビレッジ
※集合場所の詳細は、参加証にてお知らせします。
- 参加費** 66,000円 (18日試合観戦・19日昼食・資料代込み)
(1名様につき/消費税及び地方税を含む)
- 主催** 総合ユニコム株式会社
Property 月刊レジャー産業 資料
東京都中央区京橋2-10-2 め利彦ビル南館6階
TEL. 03-3563-0025(代) FAX. 03-3563-2560

ダイレクトメールの送付先変更・中止をご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部(FAX.03-3564-2560)迄ご連絡ください。

お問合せ先/総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

ネットでお申込み
下記URLの弊社ホームページからもお申込みできます。
<https://www.sogo-unicom.co.jp>

FAXでお申込み
左下の申込用紙へ記入し、下記フリーダイヤルへFAX願います。
☎ 0120-05-2560 (不通時はFAX.03-3564-2560)



参加申込書

「北海道ボールパークFビレッジ」事業研究&視察体験セミナー

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●所在地(〒)	●振込予定日(月 日)
TEL. ()	●当日現金支払い希望… <input type="checkbox"/>
FAX. ()	●ご担当者名()
●出席者名①(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

0-0320230502-040

- お申込み方法
 - ・【インターネットでのお申込み】弊社HPの該当セミナーのページよりお申込みください。詳細は弊社HPをご覧ください。
 - ・【FAXでのお申込み】左記「参加申込書」にご記入後、上記FAX番号にてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」を郵送いたします。
- 参加費のお支払について
 - 【インターネットでのお申込み】
 - ・弊社HP経由でのお申込みに関し、クレジットカード決済か銀行振込かの選択が可能です。なお、クレジットカード決済は申込み時のみ承りますのでご注意ください。銀行振込の場合は、下記FAXでのお申込みの項目をご一読ください。
 - ・当日現金でのお支払いも可能です。お申込フォーム備考欄にその旨をご記入願います。
 - 【FAXでのお申込み】
 - ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
 - ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
 - ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
 - ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。
- お申込者が参加できない場合について
 - ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。
- キャンセルについて
 - ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(お振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛に必ずご連絡ください。返金手数料として3,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。
- その他ご連絡事項
 - ・お座席は受付順を基本に当方にて指定させていただきます。
 - ・講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。
 - ・講演中のPCの使用は可能ですが、使用の際には周囲へのご配慮願います。
 - ・ご記入いただいた個人情報は、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
 - ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
 - ・開催中止の場合には受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻し・キャンセル料の負担はいたしかねます。

新球場「ES CON FIELD HOKKAIDO」を核とした新たな街づくり 「北海道ボールパークFビレッジ」事業研究&視察体験セミナー

講演プログラム&タイムスケジュール

- 開業する北海道ボールパークFビレッジの空間を「野球観戦」「施設見学」を通じ体感し、事業の本質を学ぶ
- 地域・パートナー企業・行政と連携しながら開発を行ってきた「共同創造空間」で、地方創生事業の施策を知る
- 野球観戦にとどまらない、事業計画、集客計画、収益確保のための事業スキームを学ぶ

◆ 1日目：5月18日(木) [野球観戦]

I. エスコンフィールド HOKKAIDOでの 野球観戦・体験会

- 12:30 受付開始
13:00 デーゲーム観戦
(北海道日本ハムファイターズ VS 埼玉西武ライオンズ)
※ 指定席でご案内いたします。
- 17:00 エリア内自由散策
※ 観戦後は自由行動となります。
宿泊・食事はご参加者各自にてご用意いただけます。

◆ 2日目：5月19日(金) [スタジアムツアー&セミナー]

II. 北海道ボールパークFビレッジ内視察

- 9:30 受付開始
9:45～ 北海道ボールパークFビレッジ内 集合
10:00～ 視察ツアー
スタジアムツアー・関連施設
※開催当日は営業中のため、視察・見学ができない施設が生じる可能性があります。
- 12:15～ [参加者交流昼食]

13:30～14:30 [特別講演]

III. 北海道ボールパークFビレッジ 事業の全容と今後の戦略

- ついに開業した「北海道ボールパークFビレッジ」の開発経緯、施設づくりの理念・全容
- 次世代ライブエンターテインメントとウエルネスライフを実現する施設概要
- 社会的価値の創造、街づくり・地域連携に資するための具体施策
- 事業収益を獲得するための経営手法と今後の経営見通し

講師：株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテインメント
(球団職員)

14:30～15:00 [質疑応答]

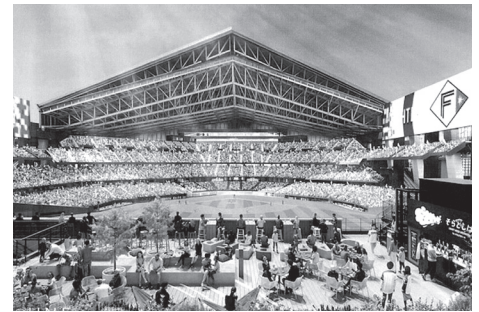
15:00以降 [施設見学・体験]

- ※ 本セミナーは、株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテインメントの協力のもと、特別企画として開催するものです
- ※ 観戦・視察対応の関係から、4月24日(月)をお申込み(または参加予約)期日とします。恐れ入りますがお早目にお申込みください。
- ※ 開催日の営業状況により、見学できない施設がございます。

プロフィール



©H.N.F



©H.N.F



©H.N.F

● 北海道ボールパークFビレッジ

北海道日本ハムファイターズの新球場となる「ES CON FIELD HOKKAIDO(エスコンフィールド HOKKAIDO/敷地面積5ヘクタール、収容人数3万5,000人)」を含めた周辺エリア「北海道ボールパークFビレッジ」が3月30日に開業。新球場は、日本初の開閉式屋根付き天然芝球場。芝の育成を促すため南側は一面のガラス壁としており、客席も多様な空間を揃えている。スタジアム内には温泉・サウナが付帯するホテルが導入されるほか、Fビレッジにはヴィラ・グランピング施設などを配し滞在ができたり、商業施設、飲食施設、農業学習施設などが複合されている。約32ヘクタールにおよぶ広大な敷地を活用した街づくり整備がなされた。

「世界がまだ見ぬボールパーク」として、「Sports Community」を球団理念とする北海道日本ハムファイターズが、野球の試合を観戦するためだけの施設とはせず、ファン、パートナー、地域住民と一緒に、地域社会の活性化や社会への貢献につながる“共同創造空間”が目指したものの。